

国立研究開発法人土木研究所 経験者採用職員（総合職）公募

（橋梁構造研究グループ 主任研究員又は研究員）

職 名：橋梁構造研究グループ 主任研究員又は研究員

勤務場所：国立研究開発法人土木研究所 構造物メンテナンス研究センター（茨城県つくば市）

募集人員：1名

採用予定日：令和9年4月1日以降（着任日は応相談）

応募締切：令和9年1月8日（金）17時必着

なお、応募があった段階で随時選考を実施し、採用者が決まった場合には、応募締切の前に募集を締め切る場合があります。

採用後の位置づけと定年制への移行

任期採用にあたっては、定年制での雇用を前提とします。なお、当面の任期は3年間とし、本人の意思等を確認した上で定年制に移行します。

募集の背景：道路構造物の老朽化に加え、巨大地震や集中豪雨の頻度が高まる中、円滑で安全な道路ネットワークを長期にわたって維持するための研究の重要性は増しています。

構造物メンテナンス研究センター橋梁構造研究グループでは、橋梁の調査、設計、施工、維持管理に関する研究を通じて、橋の安全性の確保にとどまらず、長期的な耐久性の維持や災害時の迅速な機能回復を実現する技術の開発と社会実装に取り組んでいます。

また、国土交通省や地方公共団体など道路管理者への技術支援や、現場の課題解決に直結する研究成果を技術基準へ反映させることで社会実装につなげています。これまで蓄積してきた研究成果と現場知見を基に、当センターはさらに高度で多様な研究課題へ挑戦していきます。

そこで本募集では、現場での実務経験または学術的な研究実績を持ち、自ら研究を企画・推進できる経験豊富な主任研究員または研究員を求めます。民間コンサルタントや建設会社での実務経験、あるいは大学等での橋梁研究の経験を活かし、研究のリードや若手育成、政策・現場への実装を通じて、橋梁分野の研究とインフラの安全性向上に貢献できる方を募集します。

職務内容：1） 橋梁の調査、設計、施工、維持管理に関する研究開発

- 2) 行政等への技術支援
- 3) 開発技術の普及

応募条件：1) 以下のいずれかの資格を有する者

- イ 博士の学位を有する者。なお、採用日までに取得する見込みのある者を含む。
- ロ 理工系分野の大学院修士課程以上を修了した者

- 2) 業務の遂行に必要な日本語能力を有する者
- 3) 着任時に橋梁に関する研究実績又は実務経験として通算 10 年以上の経験を有すること
(大学院博士課程(博士後期課程)は経験年数に含む)
- 4) 採用予定日現在において、国立研究開発法人土木研究所職員就業規則第 47 条に定める
定年年齢に達しない者(同規則附則(令和 5 年 3 月 28 日規程第 35 号)第 2 条によ
り令和 9 年度における定年年齢は 63 歳)
- 5) 土質工学、地盤工学又は基礎構造に関する研究実績又は実務経験を有することが望ま
しい

上記 1)～4) を全て満たすことを条件とします。

5) を満たす場合には優位に評価します。

待 遇：※令和 8 年 10 月時点の内容

- ①勤務日・勤務時間：月～金曜日 8:30～17:15 (フレックス制度あり)
- ②給与等 (令和 8 年 4 月 1 日現在の国立研究開発法人土木研究所給与規定に基づき算出)

月給：【主任研究員】49 万円程度～(学歴や職歴により決定)

※地域手当、役職手当含む

【研究員】38 万円程度～(学歴や職歴により決定)

※地域手当含む

その他手当：時間外勤務手当、支給要件を満たした場合は、扶養手当(子一人あたり：
13,000 円など)、住居手当(最大 28,000 円)等の各種手当が加算されます。

賞与(期末手当、勤勉手当)：年 2 回(6 月、12 月)

昇給：年 1 回

年収の例：

- ・上記で採用された場合／【主任研究員】800 万円程度 【研究員】640 万円程度
- ・35 歳／810 万円程度
- ・40 歳／850 万円程度
- ・45 歳／880 万円程度

※ 期末手当、勤勉手当含む年収例です。

※ 時間外勤務手当、扶養手当、住居手当等の各種手当は除いています。

※上記の例は、モデルケースを示したものであり、実際の給与額は関係規程等に
基づき決定します。

- ③空きがある場合には、公務員宿舎へ入居可能

- ④年次休暇：15 日(令和 9 年 4 月 1 日採用の場合)。

毎年 1 月に 20 日付与 20 日まで。翌年に繰り越し可能。

- ⑤特別休暇：夏季休暇 3 日間の他、結婚、出産、忌引等の場合

⑥子育て支援制度：土木研究所は「子育てサポート企業」として、厚生労働大臣の認定（くるみん認定）を受けており、仕事と家庭（育児）の両立に向けた制度が充実しています。

女性活躍推進：土木研究所は女性活躍推進行動計画に基づき、女性研究職員の積極的な採用を進めています。

選考方法：書類審査、適性検査、選考試験（面接等）に基づき、応募条件を満たすもののうちから、応募条件に掲げた知見、実務・研究経験、職務内容の理解度、職務遂行意欲に最も優れた者を選考する。

提出書類：様式自由、書類は全て A4 サイズ

- (1)履歴書
- (2)これまでの業績の概要（A4 版 2 枚以内）
- (3)業績リストと代表業績（5 件以内）
- (4)職務に関する本人の抱負（A4 版 2 枚以内）
- (5)卒業証明書（最終学歴）
- (6)成績証明書（最終学歴）

なお、応募書類は返却しません。

その他： その他記載のない事項については国立研究開発法人土木研究所職員就業規則ほか諸規定の定めによる。

書類提出先、問い合わせ先：

〒305-8516 茨城県つくば市南原 1 番地 6

国立研究開発法人土木研究所 企画部研究企画課 経験者採用担当宛

封筒に「橋梁構造研究グループ 経験者採用職員応募書類在中」と明記の上、書留で郵送して下さい

TEL:029-879-6751 E-mail:saiyou-kikaku(a)pwri.go.jp

※ メールアドレスの(a)は@に読み替えて下さい。

以上